

# HSK

## どうじん

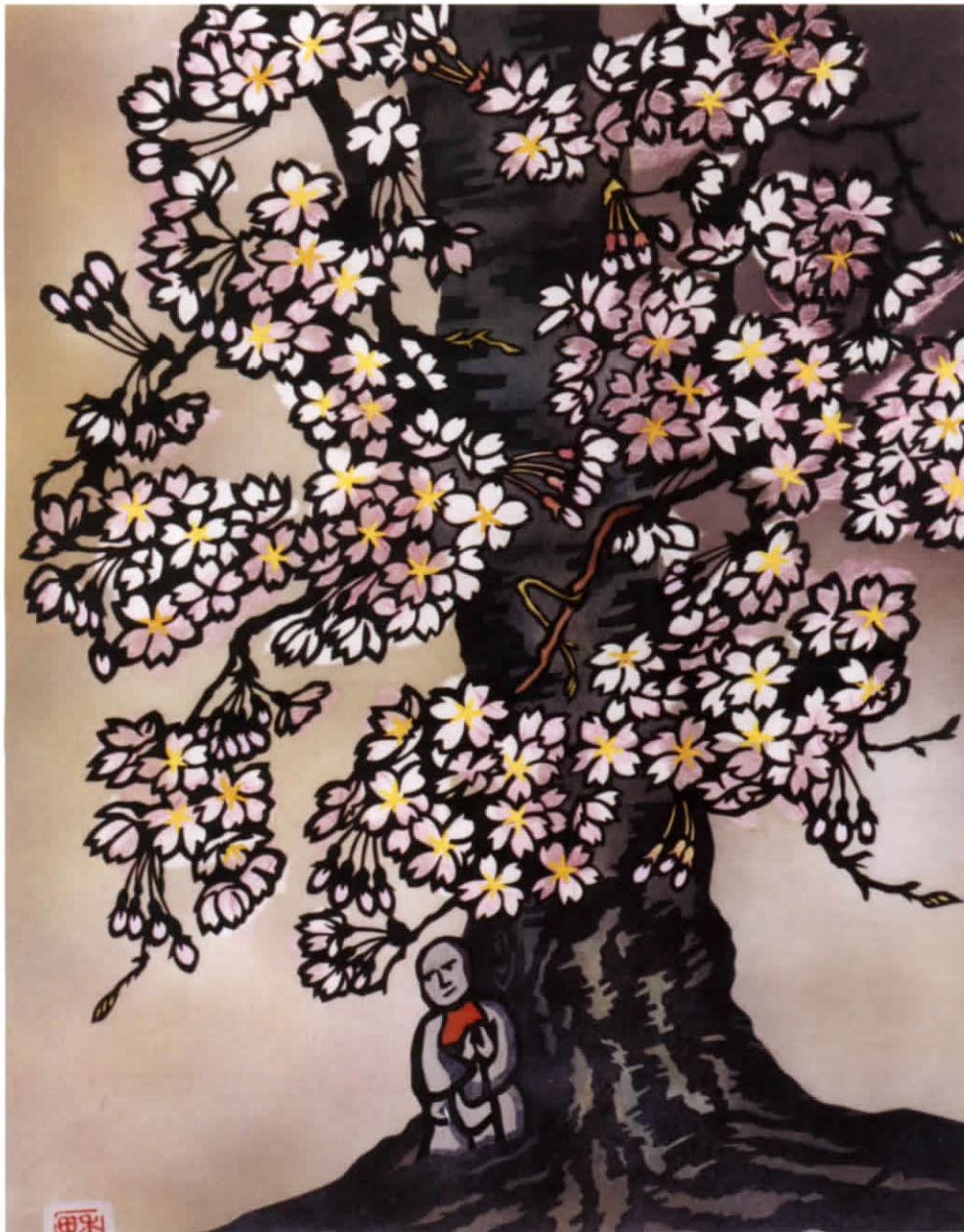
第 129 号

昭和48年1月13日 第3種郵便物認可  
H、S、K通巻456号

発行日 平成22年3月10日(毎月10日発行)

編集 北海道腎臓病患者連絡協議会  
札幌市北区北17条西2丁目2番38-101

発行 北海道身体障害者団体定期刊行物協会  
札幌市西区八軒8条東5丁目4-18  
細川 久美子



「花地蔵(ちよっと一休み)」

きりえ・作者：武川 秀男 氏

◎「一緒に行動してみませんか」  
〈組織率特集〉  
◎道庁との意見交換会実施

北海道腎臓病患者連絡協議会



# 「一緒に行動してみませんか」

北海道腎臓病患者連絡協議会  
会長 掛札 聖



全道の会員、家族の皆さん、平成22年をどのようにお迎えになられましたか。この冬は寒さの方はそれほどでもないのですが、全道、全国的に降雪が多く、会員の皆さんも病気の身体に鞭打って除排雪作業をされた方も多いのではないかと思います。どうぞくれぐれも体調に注意され日々の生活を送っていただきたいと思ひます。

協は上部組織の全腎協発足の6年後の昭和52年全道7地区146人の会員で発足した腎臓病患者等の会員、家族で組織する任意団体であり、全道47都道府県46組織（現在石川県は未加入）約10万3千人の会員仲間と共に、私達透析患者の生活と医療を守るため、毎年国会等へ請願行動等を行って来ました。

に分け、各グループごとに道腎協の副会長1名、運営委員2名を配置し、各グループのリーダーとして活動していたため、平成20年度まで主に道腎協事務局等に対応していた各地域腎友会の諸問題や、各施設に対する要望等へのアドバイスを各グループのリーダーに参加していただき地域腎友会と一緒に対応に当たっていたかと思っております。又、各グループごとに、近隣地域腎友会が合同で交流会、医療講演会、懇談会等を通じて、他地域腎友会の有効な事項を参考にし、その後の役員の発掘、会員増への取り組みに対応していたため変更したものであり、道腎協の予算面からも近隣の運営委員が対応することにより、旅費等の経費も軽減させる等、様々な面でメリットがあると考えられます。

ところで透析患者は、平成20年12月末現在、1年間で全国で約7,500人増加し約282,000人に、全道では約3000人増加し、約13,800人それぞれいると日本透析医学会が発表しており、今後更に増加する傾向にあると述べられております。

しかし、近年全道の会員数は平成14年の4,666人をピークに毎年減少の一途を辿っており、平成20年度末現在では、ピーク時より886人減少し、3,780人になっており、組織率27・3パーセントと、全国都道府県で7番目に悪い組織率です。今年度も、もうすぐ年度末をむかえ全道の平成21年度の組織率が発表されますが、更に低下するのではないかと危惧されています。

私は、今年度道腎協会長就任時、活動方針の中で、道腎協の組織率を最低30パーセントまで回復させるため、また道腎協組織検討委員会の提言もあり、道内24地域腎友会を、道央、道南、道北、道東の4グループ

皆さんも御存じと思いますが道腎

私は、今年度道腎協会長就任時、活動方針の中で、道腎協の組織率を最低30パーセントまで回復させるため、また道腎協組織検討委員会の提言もあり、道内24地域腎友会を、道央、道南、道北、道東の4グループ

促進させるか、大変なことかと思ひ

## 目次 Contents

『一緒に行動してみませんか』 北海道腎臓病患者連絡協議会 会長 掛札 聖	2	副会長紹介 佐々木保子（道東・オホーツク）	16
道内患者数13,839名の患者の医療・福祉を3,700名の会員さんが守っている!! （社）全腎協理事 三上留美子	3	チャレンジ人生 私はイベントが大好きです 大岡裕美子（札幌）	17
北海道における、平成15年度から5年間（平成20年度） の透析患者数及び会員数の推移調査	4	透析関連の診療報酬改定（H22：4月から）	18
道庁との意見交換会報告	5	改定臓器移植法、親族への優先提供スタート	18
各地のたより 小樽、伊達、道南、岩見沢、釧路、札幌	10	学習コーナー	19
各地の会報より とがち、苫小牧	12	キノヒのコーナー	20
投稿「透析と私と腎友会」 笠原 和美（道南）	14	『第9回腎不全の方と家族のためのわかりやすい 腎移植を学ぶ会』に参加して 小野寺 拓（札幌市）	21
国会請願署名・募金結果報告	14	各グループからのたより 福留夕起子（室蘭） 柳瀬 英樹（旭川）	21
スタッフからの声 在宅血液透析について 腎愛会だてクリニック（旭川） 透析室長 小林 肇氏	15	表紙の写真、（社）全腎協 無料電話相談	22
		事務局通信、事務局活動経過報告	22

ますが、これ以上、地域腎友会は元より、道腎協を衰退させるわけにはいきません。

それには「入会のしおり」や「入会案内」等の配付も当然ですが、普段からの会話や、各施設の先生、スタッフからの腎友会の話をしていただくこと等、各地域腎友会の役員はもちろんです。各施設の役員の行動が一番大切だと思います。組織率の向上は一長一短ではなしえないと思います。今後の私達透析患者の医療と生活がかかっていると考えるとこのままで良いはずがありません。

来年度は、「後期高齢者医療制度の保険料の改定年」、「診療報酬の改定年」、「改正臓器移植法施行年」等様々な法律等の改正が行われ、我々にとって今後更に高齢化が進むことにより、更に厳しい時代が来るのではないかと思われれます。その為にも患者同志が手をつなぎ一緒に行動しようではありませんか。



## 道内患者数13,839名の患者の医療・福祉を3,700名の会員さんが守っている!! と言っても過言ではないと思います。

(社)全腎協北海道ブロック担当理事  
三上 留美子

(社)全腎協、道腎協は透析患者の医療・福祉を守るために先人達の涙ぐましい努力により発足された患者会です。

「金の切れ目が命の切れ目」と言われた時代、諸先輩たちの命がけの活動だったのだと。いま、先人達のように患者会のため命がけで活動するという事はとてもできないと思っています。

でも、患者会に理解を示して下さい、ご協力をしてください。この会員さんは大勢いらっしゃいますし、私の通院している病院でも患者さんに声かけをしてくださっておられる幹事さんや会員さんがおられます。患者会が無かったならと考える方は、あまりいらっしゃらないかもしません。

それは透析患者の医療が既にどのついているからなのかもしません。全腎協でも活動が形骸化してきている、また運動の限界に来ているとも言われています。

人それぞれ考える患者会のイメージは違うと思いますが患者の皆さんは患者会に何を求めますか？

私たちはどんなにきれいなことを言っても私たち自身が明日の命を守らなければなりません。

例えば、明日から医療費は全て自己負担になるとしたら、私たちは月40万円を毎月払って行けますか？ということなのです。

新聞・報道にも出て皆さんご承知だとは思いますが、八ツ場ダムにしても政権が交代になり、当時赤ちゃんだった方も還暦になる、そのような時間を経ても当時は良かれと行ったことが、全く反対の事がいま行われようとしているのです。

このような時代の中、私達患者はいかなる時代においても声を出していかなければ誰も守ってはくれません。

誰が他人の病気に一生懸命訴えて医療・福祉を守ってくれるのか？

### 会員拡大について

会員拡大は組織の長となる方がいくら声を大にして言おうと、各病院・施設の幹事さん会員さん一人ひとりの声にはかなわないと思つていきます。身近にいる方の意見ほど私たちの心に響くものは無いのです。

施設の幹事さん会員さん皆さんで明日の自分の命を守ってくださいましよう。

# 北海道における、平成15年度から5年間(平成20年度)の透析患者数及び会員数の推移調査

平成15年度

透析患者数(日本透析医学会調べ) 11,072人  
 道腎協会員数 4,544人  
 組織率 41.0%

平成20年度

透析患者数(日本透析医学会調べ) 13,839人  
 道腎協会員数 3,803人  
 組織率 27.5%

この5年間では、年平均、透析患者は約250人増加しているにも関わらず、会員は約150名も減少しております。

次の図は、各地域腎友会別の比較表です。

(地域腎友会別の透析患者数が把握できない為、道の医療福祉圏別統計を基に各地域腎友会組織率を算出しています。)

医療福祉圏	透析実施施設数 (平成20年9月30日現在)	血液透析患者数 (平成20年9月30日現在)	地域腎友会名	平成15年度会員数 (平成16年3月31日現在)	平成20年度会員数 (平成21年3月31日現在)	会員増減数	平成20年度 組織率
札幌圏	97	5,296	札幌腎臓病患者友の会	1,489	1,218	-271	24.7%
			江別腎友会	78	92	14	
南渡島圏	17	860	道南腎友会	202	169	-33	17.1%
南檜山圏	1	44					
北渡島檜山圏	2	87					
後志圏	12	621	小樽後志地方腎友会	287	223	-64	35.9%
南空知圏	5	522	岩見沢腎友会	57	94	37	21.1%
			三笠腎友会	18	16	-2	
北空知圏	1	88	深川腎友会	12	11	-1	12.5%
西胆振圏	9	675	室蘭地方腎友会	250	177	-73	35.7%
			伊達地方腎友会	80	64	-16	
東胆振圏	7	583	苫小牧腎友会	220	220	0	37.7%
日高圏	3	195	浦河地区腎友会	60	55	-5	28.2%
上川中部圏	19	1,068	旭川地方腎友会	494	347	-147	32.5%
上川北部圏	3	162	士別腎友会	17	20	3	37.7%
			名寄市立病院腎友会(平成16年度加盟)	0	41	41	
富良野圏	2	95	富良野腎友会	44	31	-13	32.6%
留萌圏	3	127	留萌地方水無人腎友会	63	31	-32	24.4%
宗谷圏	4	133	稚内地方腎友会	53	28	-25	21.1%
北網圏	10	635	オホーツク腎友会	101	74	-27	29.4%
			北見地方腎友会	110	83	-27	
			小清水腎友会(平成16年度加盟)	0	30	30	
遠紋圏	4	149	紋別地方腎友会	41	25	-16	16.8%
十勝圏	21	797	とちか腎友会	372	340	-32	42.7%
釧路圏	11	633	釧路地方腎友会	340	370	30	58.5%
根室圏	2	147	根室腎友会	32	16	-16	10.9%
			個人会員	0	28	28	
東胆振圏			千歳腎友会(平成18年12月31日解散)	16	0		
南空知圏			夕張腎臓病患者会(平成19年3月31日解散)	20	0		
中空知圏	5	339	腎友会滝川クリニック透析者の会(平成19年10月31日解散)	61	0		
日高圏			静内腎友会(平成21年度より休会中)	27	0		
合計	238	13,256		4,544	3,803	-741	27.5%



# 道庁との意見交換会報告

この意見交換会は、道腎協が高橋はるみ北海道知事に提出しました「腎疾患総合対策」の早期確立に対する要望」に対しての道からの回答書を基に、道の各担当者から背景などの説明を受けるとともに道腎協からの質問・要望を直接話す貴重な機会で、今回が5回目となりました。

日時 平成21年12月15日(火)

午後1時～3時

場所 道庁6階 保健福祉部1号会議室

出席者 道庁

医療政策業務課 主幹 遠藤 隆司氏  
 " " 主幹 澤口 敏明氏  
 健康安全室 主幹 中平 寛氏  
 高齢者保健福祉課 主幹 山 和彦氏  
 障がい者保健福祉課 主幹 加藤 勲氏  
 " " 主幹 忠津 章氏  
 保健福祉部総務課 主幹 長尾 教雄氏  
 " " 主査 鈴木 一博氏  
 (進行)

道腎協 掛札会長、佐々木副会長、

水島副会長、吉野運営委員、  
 北運営委員、庄野運営委員、  
 山谷運営委員、井原運営委員、  
 菊地運営委員、荻木事務局長、  
 桃木事務局員

全腎協 北海道ブロック担当 三上理事

**要望項目**  
 腎移植推進普及活動について

○移植コーディネーター増員及び予算の充実  
 九州7県よりさらに広大な北海道に、都道府県1名という現在の配置基準のままでは、移植医療の普及・広報は不可能です。

○道内における腎移植施設の偏在の解消  
 道内腎移植10カ所(平成17年)による、移植件数67件のうち、札幌市内だけで48件と70・2%を占め、一極集中しております。臓器移植法の改正により、今後、臓器提供件数の増加も期待できますが、これに対応する為にも、帯広地区を含む道内での移植施設の整備及び医師の養成などの体制整備を要望します。

## 回答要旨

担当…医療政策業務課

道内には、本年11月末現在で腎臓移植希望者が491人と多くの患者さんが移植を待ち望んでいる状況にあります。

北海道移植医療推進協議会などと連携し、「臓器提供意思表示カード

やシール」を市町村や保健所、銀行などの窓口配置するとともに、その普及に努めてきていますところですが、本年7月に臓器移植法が改正されたことから、今後とも関係団体等と十分に連携しながら道民への一層の普及啓発に努めて参ります。

道移植コーディネーターにつきましては、北海道腎臓バンクに委託し、配置しているところですが、今後の臓器移植の推進等を踏まえ、日本臓器移植ネットワークのコーディネーターの道内常駐体制などについても働きかけて参りたい。

脳死移植施設は、移植関係学会合同委員会において選定され、心停止後の移植施設は日本臓器移植ネットワークが施設基準を定め、現在、道内には9施設となっております。

○道腎協 移植コーディネーターの

増員ですが、移植医療の推進には道民の理解が欠かせません。道は関係団体などと十分連携して普及・啓発に努めると回答してまいります。具体的なではありません。

臓器提供意思表示をお願いする為にも、移植コーディネーターなどによる正確な普及教育が欠かせません。移植施設の新設には医師の養成など時間がかかります。臓器移植法の改正で今後増加が見込まれる移植に対応する為には、今から長期的・計画的に整備して下さい。

## ■道庁

道腎協の皆様には日頃より、腎移植普及活動に尽力されていますことを感謝申し上げます。今回、臓器移植法が改正されまして、1月からは家族に限定された優先希望が始まり、全体としては7月17日から施行されます。臓器移植医療を大きく発展させていくものと考え、道としても普及に努めてまいります。

現在、コーディネーターは医療機関などでの普及教育をすることで精いっぱいです。したがって、保健所などの衛生教育の中で臓器移植普及を行っていき

ます。又、臓器移植ネットワークのコーディネーターは以前2名いましたが、提供が少なかつた為常駐のコーディネーターがいなくなりしました。

今後、臓器移植法改正により提供が増加するならば状況に合わせて、常駐化をネットワークに働きかけます。

移植施設につきましては、移植学会・臓器移植ネットワークの定めた資格基準がありまして、安全性を確保しており、これに適合する施設が道内9施設です。道内では十勝・オホーツクなどの未整備地域への拡大を北大などの各機関に働きかけていきます。法改正を機会に、より一層、臓器移植の拡大に努めていきたいと考えていますので皆様の協力をよろしく願います。

## ○道腎協

全道で9施設が基準を満たしているとのことですが、十勝については私たちがから見ても、かなり高レベ

ルの医療機関が複数あると思います。受け入れる気持ち・体制さえあれば可能性は高いと思いますが、あと何があてはまればいいのか伺います。

## ■道庁

十勝地方では、厚生病院など十分な施設はあると思います。あとは、腎移植に十分な経験のある外科・泌尿器科の医師が2名以上ですから、病院の意向・方針があります。又、それらの医師そのものが少ない現状ですので、まずは医師の養成が大切になります。

## ○道腎協

道庁 道としても臓器移植普及に取り組んでおります。今回の臓器移植法改正により一層加速させていきたい。まずは医育大学・移植施設において医師の育成を図るために、何が課題か・何が不足しているのかなどを把握して働きかけていきたいと考えます。

## ○道腎協

回答には具体性が欠けています。腎移植だけでなく臓器移植全般で患者は今日明日の命に関わることであります。工程表位のところまで具体的に検討して、早い時期に示していただきたい。

## 要望項目

**透析患者が住み慣れた地域で安心して暮らしていける、地域医療体制を整備して下さい。**

道内の地域医療は「自治体病院等 要因と、医師・看護師等の人材不足 広域化・連携構想」などの行政上の 等の要因が重なり、隔日通院によ

り透析を受けている私たち透析患者は不安な日々となっています。住民が住み慣れた土地で適切な医療を受けられる体制を早急に整備して下さい。特に、いかなる気象条件でも、週3回、年間156日余の通院が不可欠である透析医療に特段の配慮を要望します。

### 回答要旨

#### 担当…医療政策業務課

住民が住み慣れた地域で適切な医療を受けられる体制を整備していくことは、大変重要であると考えており、道としても、人工腎臓装置不足地域に人工腎臓装置を整備するため、国の医療提供体制整備事業に基づいて「人工腎臓装置不足地域設備整備事業」を実施しており、今後、当該事業により透析医療の地域格差の解消を図ってまいります。

#### ○道腎協

釧路・根室地域では釧路市内も含め透析施設は満床に近い状態で、このままではこの地域で透析は困難となる恐れがあります。

別海町では平成23年から町立病院建設の計画があり、患者会として9月に町長と話し合い透析室の設置

を要望しましたが、病院の具体的内容は決めていないとの回答でした。この機会に、是非、透析室の設置を道から働きかけて下さい。又、国の『医療提供体制整備事業』の内容を教えてください。

### ■道庁

道内の人工腎臓の整備状況は全国的に見ても悪く、さらに根室地域は1台あたり3・6人と悪くなっています。

### 要望項目

#### 夜間透析施設の拡充について

道内の夜間透析施設は、平成14年10月31日現在の調査では94施設ですが、平成21年9月30日現在の調査によると76施設となっており、6年間に18施設の減少となっております。

道腎協の透析患者実態調査（平成21年1月31日現在）で「透析導入となり昼間透析より夜間透析に移りたいが、夜間透析を実施している施設がなく退職した」「就職をしたいが夜間透析が無い（又、夜間透析ベッドが満床のため）就職口が無い」等の回答がでてきております。

障害者の雇用を増やすという面か

ます。道としても別海町のような話があれば、道からのお願いという形で、行っていききたいと思えます。

国の考え方は、人工腎臓不足地域に整備する為に、基準額の3分の1を補助する制度で道が施行しています。ただ、器材だけを整備すれば済む問題でなく、医師など総合的に考える必要があります。

らも、夜間透析施設の拡充を要望します。

### 回答要旨

#### 担当…医療政策業務課

道では、透析医療の拡充のため、国の医療提供体制整備事業に基づき、人工腎臓装置を整備しようとする医療機関の人工腎臓装置購入費に対し補助事業を実施しているところであり、毎年、透析医療の現状を把握するため透析施設に関する調査を行っており、この調査結果なども踏まえながら、当該事業を十分活用していただくため各医療機関



への周知徹底を図るなど、今後も、透析医療充実のための環境整備に努めてまいります。

#### ○道腎協

透析患者にとり週3回は欠かすことのできない通院は、就労に大きな障害となつていきます。日中通常に仕事に就くには夜間透析は欠かせません。透析導入となり、夜間透析施設が無いため退職となる患者も少なくありません。私たち患者

にとつて働く場の確保は切実な問題です。

■道庁 平成14年から平成16年で18施設が減少しましたが、その後は維持されています。21医療圏中6医療圏で夜間透析施設がありません。これらの地域でも希望者に対応できる方法は無いのか、関係各課と連携して対応し

ていきたいと考えます。○道腎協 夜間透析を行っている施設でも、月・水・金のみという施設もあるので考慮していた。きたい。

■道庁 道としても単に施設数だけでなく患者数も調査しています。夜間患者数は減少していますが道としては働きかけていきたい。

### 要望項目

#### 高齢透析者に対する対策を推進して下さい。 体調不良透析患者への通院介助体制を整備して下さい。

#### 回答要旨

担当…高齢者保健福祉課・障がい者保健福祉課

介護保険を利用する場合は、市町村に申請を行い介護が必要かどうかの認定を受ける必要があります。40歳以上65歳未満の方も、特定疾患（糖尿病性腎症等）によるものについては介護保険の対象となります。

また、腎臓機能障害者に対する通院介助については、障害者自立支援法に基づく居宅介護において実施されていますが、移動支援のサービス内容等については直接市町村に確認

制度を超えた範囲での対応策を検討して下さい。

■道庁 4月に認定基準の変更があり影響を受けた方は、10月に再度認定基準が見直されたので、市町村に申請を出し直して下さい。認定調査についてですが、本人だけでなく家族の方が透析後の体調などの状況を正確に回答して正しく認定していただくことが大切です。○道腎協 高齢透析患者が合併症による障害により入院が必要となった時、透析施設を持

#### 要望項目

後期高齢者医療制度非加入者に対する重度心身障害者医療費助成制度の適用について  
自治体の財政状況で命が左右されることがないように、  
重度心身障害者医療費助成制度の助成要件から、  
保険料の加入の有無を外すよう強く要望します。

#### 回答要旨

担当…障がい者保健福祉課

後期高齢者医療制度の加入をその助成要件としたところです。国において、後期高齢者医療制度の低所得者の保険料の軽減が図られ、さら

つ介護型療養病床の絶対数が少ないです。治療中の患者が認知症を発症の場合、引き続き透析を受けられる施設は多いのですが、認知症の新規患者の受け入れ施設は非常に少ないです。これらの透析困難者の相談窓口はあるのですか。又、相談員制度があると聞きましたがどこでしょうか。

■道庁 道内各保健所に身体障害者相談窓口があります。これらの問題は相談窓口を利用して下さい。

に70歳から74歳までの方の窓口負担の軽減が今後も継続される見込みとなつてくることから、道の重度心身障害者医療給付事業につきましては、将来にわたり安定した運営を可能とするため、現行制度を維持でき



るように努めてまいりたいと考えております。

自立支援医療の更生医療により医療費の軽減を行い、道の腎臓機能障害者通院交通費補助金により交通費の支援を行っています。

○道腎協 透析患者の多くは低所得の中で多額の医療費・通院費を負担しています。道は昨年、後期高齢者医療制度への非加入者はほとんどいないとの回答でしたが、調査では7・1%にのぼりました。

**要望項目**  
**慢性腎臓病(CKD)対策を推進してください。**  
平成20年は37,359人が、新たに透析導入となりました。生活習慣病の糖尿病・慢性腎臓病では、初期における自覚症状は少なく、病識を持つて長年の自己管理を継続していくことは大変なことです。医療体制を早急に整備するとともに、道民に対して慢性腎臓病についての啓発・広報活動を強化し、活動の推進を図ってください。

齢者医療に加入しないと、60億円から70億円の負担増となります。

非加入者は保険料と医療費との負担バランスから加入しないかと考えられます。では非加入者は所得の高い方との話ですが、保険料が高くて加入できない人が身の回りにいます。

■道庁 低所得者への軽減と世帯主の保険に入っていた方へ、来年度も引き続き軽減が図られることが決まっています。

**回答要旨**  
担当…健康安全室  
道民への普及啓発  
道民の糖尿病の発症や重症化を防ぐため、北海道糖尿病対策推進会議、市町村、郡市医師会等との協力・連携により、一般住民むけの講演会を開催し、糖尿病の予防や最新の治療、腎疾患との関連についての普及啓発を図っております。

○糖尿病スキルアップセミナーの開催  
道内における糖尿病医療の良質かつ適切な治療の提供を図るため、糖尿病を専門とする医師が少ない圏域の糖尿病診療従事者に対し、最新の診療知識の提供や症例検討等による診療技術の向上を図り、糖尿病の重症化や人工透析等の合併症への移行防止に努めております。

○糖尿病等生活習慣病予防のための人材育成研修事業  
慢性腎臓病対策の推進では、保健師、栄養士等のコメディカルとの連携が重要であり、特に特定健診・特定保健指導による慢性腎臓病の発症・進展抑制への働きかけが効果的であるといわれております。各医療保険者に所属する保健師、管理栄養士に対し、平成19年度より人材育成研修事業を行っております。

○医療体制の整備  
道の医療計画に基づき、糖尿病の発症予防から専門治療・慢性合併症治療までの医療施設間の医療連携体制の充実を図るため、道内の糖尿病の医療機能を担う医療機関の公表基準を定め、今年度中の

公表を目指しております。  
○道腎協 道腎協は全腎協と共に「これ以上透析患者を増やさないための運動」を展開し、全国でCKD市民公開シンポジウムを開催しています。9月には旭川市でシンポジウムを開きました。財政負担などはありませんが大きな成果がありました。今後は行政・医師会などが協力し合う体制作りができないでしょうか。

■道庁 道財政の現状から財政負担は困難ですが、各保健所を通しての協力はできるだけ行います。

○道腎協 道は糖尿病対策の中で諸行事に取り組んでいます。今後も継続されますか。

■道庁 北海道医療計画の中で、特定疾患に位置付けており糖尿病からの慢性腎不全移行防止を図っています。  
○道腎協 旭川市で行ったシンポジウム参加者から、「医師の話だけでなく患者の体験談も開けて良かった」と感想が寄せられています。今後、

# 各地のたより

## 小樽

「ほほえみフェスタに参加して」

12月4・5日小樽市「障がい者週間」ほほえみフェスタが長崎屋で行われ、私達も5日(土)に参加しました。当日は13の障害者団体が参加して、1階と2階に分かれ1階はパネル展示、医療、福祉、介護の相談、2階催事場は手づくりの小物販売、私達は1階プラザに場所を借りて幹事11名でティッシュ、チラシ、意思表示

カード500枚ずつ配布して書名をお願いしました。

1階プラザはお客様の休憩所になっていたので一人ひとりにチラシを配り署名をお願いしてまわりました。他の障害者の方も署名に協力して下さいまして、11時から13時までに参加でしたが145名の署名が集まりました。

このようなイベントがあつたら参加して小樽後志地方腎友会の存在を知らせることができればと思います。終了後は遅い昼食をとりながら今日の反省について話し合い、解散しました。(報告 武田 優子)

## 伊達

各地域腎友会の皆様、今年もよろしくお願ひ致します。私どもの会では、6年ほど前に、腎友会での忘年会をやつて以来、会としての忘年会というものはなくなりました。

最近では、透析患者どうしのコミュニケーションも少なくなり、又、以前元気だった方も、合併症とか、高齢化のため、なかなか行事にも参

加出来なくなってきました。新規会員の勧誘もいろいろと難しく、役員も苦勞しています。

話は前後しますが、昨年の勉強会も、新型インフルエンザの対応のために中止にしました。

伊達地方は北の湘南と言われ雪の少ない地方といわれていますがどうやら異常気象のためでしょうか、大雪に見舞われています。

各地方の透析患者の皆さん、家族の皆さん連日の透析たいへんですね。早く暖かい季節になればいいですね。しかし、未だ1月です、寒さはこれからです。お互いガンバリましょう。(報告 計良 広光)

## 道南

「2010年1月24日」

各病院の情報交換行なう！」

例年ですと、この季節は新年会ですが、新型インフルエンザ流行で中止されました。

午前10時半から午後2時まで、総合福祉センター2階を会場に、幹事会の終了後、情報交換会を実施しました。

山谷会長はじめ、13名の出席者でした。

諸行事を計画される際に、私たちとも一緒にやらせていたのだらと思ひます。

道庁 計画の際には、事前にお話させていただきます。

## 道腎協

糖尿病に対する医師のスキルアップセミナーの話がありました。腎臓病においても、掛かりつけ医や一般内科医のスキルアップや泌尿器科専門医との連携が行えれば、腎不全への移行を防げるのではと思ひます。

## 道庁

特定検診において尿タンパクの反応がでた方については、血液検査でクレアチニン数値を調べていただくよう指導していますが、市町村によっては特定健診時にクレアチニン検査を導入している所もあります。

以上、予定通り2時間の意見交換会を終了しました。

今回の意見交換会では皆様の協力でまとめた『北海道透析患者実態調査報告書』を道担当者に渡し、私たちの実状を統計的に示し説明することができ、より理解していただくことができました。





2010年1月24日(日) 場所：総合福祉センター2階2会議室  
各施設病院の情報交換会

ある病院では、透析患者28名で、昨年1年間に7名亡くなっている現状で、その後、透析患者が入っていない。6名いた看護師が現在5名です。(透析患者が要らないのか？採算性はどうか？)

また、一方の病院では、透析時間が4時間ですと言われて、午前9時過ぎに穿刺し、午後1時に終わりますといわれる。午後1時より別の患者に透析器を譲らなければならない

とのこと、実際は3時間40分とかで終わることになる。いろいろなことが、その病院、あるいは、看護師によることが、話されました。

昼食は、カレー・天ぷらそば・コーヒー&トーストなど様々な食事を注文しながらの交換会でした。

最後に、今年もみんなで、腎友会を盛り上げて行く事を誓って解散しました。(報告 筒井 紀昭)

### 岩見沢

「新年会を行いました」

年々、参加人数が減ってきましたが青年部の旭川から1名、土別から1名、南幌から1名、岩見沢1名とフレッシュな青年が参加して、ビンゴゲームを盛り上げてくれました。

北村温泉で豪華な宴会料理を頂きながら歌に酔いしれながら、貴重な意見交換に花を咲かせていました。

その中で、美唄より3名の方の参加があり美唄市立病院腎友会を立ち上げる事を確認しあいました。又、空知の未加入の病院への参加入会の呼びかけをしていきたいと思います。腎友会を知らない人もいますと言う事など、まだまだ若い人もやる気のある人もいますし腎友会の必要性も感



じられました。

参加人数は少ないのですが、新しい参加者に逢える楽しみもあり何か新鮮な気持ちにしてくれるそんな、新年会でした。

(報告 吉野 美津留)

### 釧路

毎年恒例の新年会が今年も1月31日、釧路東急インで行われました。来賓の方も入れて40名が参加し5つのテーブルに分かれてにぎやかな新年会となりました。

会は伊藤副会長の司会で始まり河野会長から新年の抱負も含め病気に



負けずに皆で力を合せ頑張りましたよ」と力強い挨拶がありました。来賓の方には10名参加していただき、開沼副市長、林田クリニックス院長、今野難病連釧路支部長の3名の方から挨拶をいただきました。

祝電・メッセージが林田クリニックスの笛木さんから披露され、乾杯は労災の杉本さんの発声で行われ祝宴に入りました。祝宴の冒頭に河野会長の扮した「バカ殿様」が大うけし腹をかかえての大爆笑となりました。続いて余興に入り金井副会長の司会と中村事務局次長のサポートで5つのチームに別れ対抗戦が行われまし



た。ボールに入った豆ひろいと戦国武將のクイズなど各チームで競い、Fチームが優勝しました。

予定の2時間はアツという間にすぎ閉会のあいさつを道腎協の掛札会長が行い解散となりました。新年会を企画・準備していただいた役員・幹事の皆さん、御苦労様でした。

(報告 上條 富明)

## 札幌

平成22年2月14日、オリンピックアポウルで札幌腎友会のボウリング大会が行われ、患者や家族、病院スタッフが含め、総勢60名の方々にご参加頂



きました。この場を借りて御礼申し上げます。

透析生活を元気に過ごすためには、十分な透析を行うとともに、十分な栄養摂取と適度な運動が大切です。ボウリングは楽しく体を動かすことが出来る良い運動ですので、今後も続けたいと思います。

ここ数年は食事をせずに解散しており、みんなで食事をしたという要望も多くございました。今回はカレールイスを食べながら表彰式を行うことができ、要望に添うことが出来たかと存じます。

ただし、反省点もございます。一つは実行委員の確認不足により、らせん階段を上がった二階のレーンが準備されてしまったため、皆様にご足労をおかけ致しました。さらに、会場案内が不十分だったため、急遽実行委員以外の患者さんに誘導のご協力頂きました。次の開催では、これらを改善したいと思います。

(報告 外川 純也)



# 各地の会報より

## とがち

「広報花時計の出来るまで」とかち腎友会では毎年夏号、春号の2回広報『花時計』を発行しており写真のとおり広報委員にて内容等を選び検討。

年間行事では会員の参加する行事は、より多くの写真を写し広報にのせる事により会員個々が広報全般に目を通し内容も会員を中心とした内容により分かりやすい広報にしております。主な内容は役員改選時、定期総会時、会員又はスタッフ投稿、行事、医療、会員動向、事務局活動等10ページの冊として1回400部



を作り全会員施設に配付、今回でNo.36号に成りました。今後も充実した内容で発行していきたいと思っております。

(報告 菊地 正雄)

## 苫小牧

「苫小牧腎友会会報『つくし』より」  
院長先生との対談①

江夏病院院長 江夏朝松先生

『チームワークの良さが自慢です。』

菊地 今日はお忙しい中、対談の時間を頂き有り難うございます。

このような対談は「づくし」では初めての企画で、私も緊張しております。どうぞ宜しくお願い致します。私は昭和60年に王子病院で透析導入致しましたが、担当医としてその後15年頑張ってくれたシャントを造って頂いたのが先生で、感謝を申し上げます。さて、先生が透析に携わるときつかけをお聞かせ下さい。

**江夏** 透析は昭和55年に王子病院の泌尿器科に勤務してから開設し、私とスタッフも先輩がおられる三笠市立病院で勉強させていただきました。開設当初は機械もみて透析液も私が作りました。当時は透析の時間も6時間程かかりました。



江夏先生(右)と菊地会長

**菊地** 当時の透析導入者の状況と現在の導入の環境は違うと思います。が、その所をお聞かせ下さい。

**江夏** 当時の導入患者さんは内科などから来ますから、透析を受けるまでに年齢とか、何の病気か、など色々透析を受けるまでにハードルが高かったかもしれません。

又、透析の方法、機械の性能、透析液など現在と相当違っていましたからね。そういう意味に措いても当時の透析患者さんは大変ご苦労されました。

**菊地** 平成4年に開業されましたが、開業に当たりどの様な透析医療を目指したのでしょうか。

**江夏** 当院におられる方は導入期を経て安定期に入った患者さんですので、社会復帰が出来る医療を、と考えております。

**菊地** 私も副甲状腺機能亢進症になり総合病院で手術を受けたわけですが、先生は手術などで他の医院との連携はどのようにお考えでしょう。

**江夏** 現在は専門医制度で医療をチームで行う様になってきています。症状によって希望する病院を紹介しています。

私も泌尿器科専門医、透析専門医

として現在も勉強しておりますし、医療は多岐に亘っておりますので、それぞれの専門医とのチームワークが患者さんにも必要と考えております。

**菊地** 先生がこれから目指す医療と患者に対しての要望をお聞かせ下さい。

**江夏** 医療に関しては、一人ひとりに合った透析を行って多くの患者さんが社会復帰出来る事を望んでいます。透析に対して前向きに取り組んでもらい仕事とか家事とか出来るようになる為にも日常の自己管理がとても大切になります。今は、30年

透析も珍しくありませんし、その為には長期透析の合併症に対して透析初期からしっかりと取り組む必要があります。特にリンの管理は大切になります。会員さんの中には、ちゃ

んと食べてデータが良い方もおりますので、会員同士で勉強する事も良いのではないかと思います。

又、自宅ですべて体重測定する事も管理の目安になりますので、習慣として身につけて頂きたいと思えます。

**菊地** これから透析を行う人も長期間行っている人にとりましては大変貴重なお話、有り難うございます。

貴重なお話、有り難うございます。

当院で夜間透析を受けながら働く方も多くおられ、生活の基盤としてなくてはならない夜間透析ですが、今後はどうお考えですか。

**江夏** 先ほどお話いたしました、私も患者さんには社会復帰を望んでおります。午後10時までという制約はありますが、今後も行ってまいりますので、どうぞ安心して下さい。

**菊地** 次に現在最も心配されている新型インフルエンザの対策についてお聞きしたいと思います。

**江夏** 新型インフルエンザの対策として、患者さんの身近な方に罹患された方が居られる場合などは予防を含めて積極的に抗インフルエンザ薬の投与を考えております。診断キットで陽性となり入院の場合は市立、王子、日翔の各病院で対応して頂きます。

自宅療養となり透析の場合は当院の隔離ベッドを設けて専属の看護師さんで対応を考えております。安心して下さい。ワクチンの接種は当院で11月初旬頃に行う予定です。

**菊地** 先生からお聞きして皆さんも安心されたと思えます。宜しくお願ひ致します。最後につくし読者の皆さんにエールをいただき対談のしめ

くくりと致します。宜しくお願い致します。  
 江夏 私もスタッフも患者会の皆さんと同じ立場で、『共に悩み、共に乗り越える』医療を、今後とも目指

して取り組んでいます。  
 菊地 先生の健康と今後の益々の活躍を願っております。  
 ※江夏朝松先生と昭和48年札幌医大卒

## 投稿

### 「透析と私と腎友会」

笠原和美  
 (道南透析歴13年)



ト手術・造影・PTAを繰り返しています。

腎友会に入会して「ぜんじんきょう」「どうじん」で、私より辛い人や大変な方などの話を読んで勉強になり「勇気と元氣」をもらいました。

前の幹事から引き継ぎ、私が道南腎友会幹事になって7年がたちました。何も出来ない私ですが続けさせていたでいます。

私が透析を始めてからもう13年目に成りました。週3回4時間で、月日が流れるのは早いですね。透析をしないで気づいた事は透析の「辛さ」です。血圧が下がったり、好きな物を食べたり・飲んだり制限される事が一番辛く、シヨックです。リン・カリウム・水分・塩分は気をつけてるんですが？

シャントトラブルで何度もシャント

幹事会にはあまり行けません、行った時に皆さんと話をするのが楽しみです。幹事会に行き、私が思うのは透析患者さんがたくさん居ます。でも、透析施設が少ないですね。これから、どんどん透析施設が増えていってほしいと思っております。これからもよろしく願います。

## 国会請願署名・募金結果報告

平成22年2月8日現在

地域名	全腎協				J P A			
	署名		募金		署名		募金	
	平成20年度	平成21年度	平成20年度	平成21年度	平成20年度	平成21年度	平成20年度	平成21年度
旭川	3,786	2,876	82,000	47,143	1,000	1,192	-	-
岩見沢	1,084	733	26,270	14,427	490	387	3,600	3,700
浦河	719	550	22,000	6,000	661	550	0	0
江別	961	1,092	30,000	17,713	560	710	0	3,000
小樽	5,094	4,920	130,000	130,000	2,640	2,330	8,100	10,030
オホーツク	2,071	2,130	15,740	5,000	770	630	0	0
北見	1,960	635	45,714	7,400	692	447	8,360	1,300
釧路	4,569	3,561	77,657	115,671	2,335	2,339	5,850	22,200
札幌	11,120	9,108	521,383	420,471	10,190	8,703	46,068	66,390
伊達	1,041	734	24,286	13,500	222	257	500	2,500
道南	2,908	2,725	79,920	90,000	-	-	-	-
とかち	3,930	3,790	254,642	196,753	1,950	1,446	0	0
苫小牧	2,380	1,794	148,700	125,900	1,370	988	22,500	26,900
根室	294	145	0	0	224	135	0	0
深川	63	110	4,000	11,000	63	90	0	8,500
室蘭	2,034	1,351	55,000	46,800	910	620	13,100	11,500
紋別	497	340	39,600	15,000	0	-	0	0
留萌	531	540	42,857	62,857	512	541	4,000	4,000
稚内	217	260	3,000	5,600	103	132	5,000	4,300
士別	210	210	0	0	70	70	0	0
三笠	228	295	13,300	12,300	79	183	0	0
富良野	314	251	16,000	31,500	251	198	5,000	0
小清水	750	629	8,569	6,188	740	609	10,517	7,678
名寄	445	496	17,142	22,857	238	277	2,000	0
個人	186	448	7,000	14,400	177	275	0	1,600
静内(休会)								0
合計	47,482	39,723	1,664,780	1,418,480	26,247	23,109	134,595	173,598

『募金配分割合』全腎協：地域腎友会65%、道腎協20%、全腎協15%

JPA：道難病連50%、JPA30%、道腎協20%、一は地元難病連支部に納入



## 在宅血液透析について

### 「自宅で生活スタイルにあわせて出来る血液透析



透析をするということで、病院には月に1、2回程度検査を兼ねて通院するだけで済みます。

### 3 誰でも出来るの？

医学的な適応基準はありますが、最も重要なことは患者さん本人が在宅血液透析の「良いところ」と「悪いところ」を十分に理解した上で、「是非やりたい」という強い希望があることです。更に患者さんの思いや意志に対し、前向きな気持ちで「協力してあげたい」という、介助者(配偶者、両親など)がおられることです。この二つの条件さえしっかりしていれば、基本的に誰でも出来ます。

**1 はじめに**  
血液透析というと、1日おきに通院しなければならぬ「大変な病気」で、食べ物や水分制限も厳しく、健康な人と同じような生活は送れないものと思われるかも知れませんが、「在宅血液透析」という方法を行うと、仕事面や社会活動など健康な人とあまり変わらない生活が出来るようになります。

### 2 在宅血液透析とは

簡単に言うと糖尿病の人が自分でインシュリン注射をするのと同じ考え方で、「自宅で」、「自分で」血液

す。病院透析では原則週3回、1回4〜5時間程度が普通ですが、在宅血液透析ではこの制限がありません。一般に透析の回数や時間など透水量を増やすとデータや体調が良くなり、透析量を減らすとデータも体調も悪くなりますので、すべて自己次第でコントロールできることになります。

**4 良いところとしては、** 仕事やプライベートな時間を十分に確保でき、透析の開始時刻や透析時間、透析回数など自分の生活スタイルにあわせて自由な透析が出来るということ

### 4 良いところとしては、

良いところとしては、仕事やプライベートな時間を十分に確保でき、透析の開始時刻や透析時間、透析回数など自分の生活スタイルにあわせて自由な透析が出来るということ

### 5 機械は苦手なのですが？

在宅血液透析向けに開発された機

械があり、イラストや音声ナビなどで、「次にすべきこと」をガイドしてくれるので一般家電製品を扱う感覚で比較的短期間で覚えられます。

### 6 おわりに

在宅血液透析は「より自由で、自分が納得いく透析を、自らの責任で、自宅で行う」ということです。仕事や遊びも健康な人と同じようにバリバリしたい、家族と一緒にいる時間をもっと増やしたいという患者さんにはお薦めの方法と考えております。

このコーナーでは皆さんに興味を持ち知ってもらうため極力簡単に紹介しましたが、実際には在宅血液透析の訓練から導入までの間に、技術面、精神面での問題や課題が発生する事もあり、その場合には患者さん、介助者、医療スタッフと一緒に解決していくことが必要となります。

※関心のある方は在宅血液透析の実施設にお問い合わせしてみてくださいいかがでしょうか。

# 副会長紹介

佐々木 保子（道東・オホーツク）



私は第32回道腎協定期総会に於いて副会長に任命されました佐々木保子です。今後共どうぞ宜しくお願い申し上げます。昭和61年4月に人工透析導入23年10ヶ月が過ぎました。当時、オホーツク腎友会事務局長の金野正夫氏のお手伝い、買い物等を頼まれている内に、役員となり腎友会の活動内容を知る事ができました。以来今日まで役員を続けて居ります。

先輩の皆様に、色々と教えて頂き勉強になりました。その頃の入会率は100%でした。しかし昨今は、あまりにも恵まれた透析生活を送る事ができ、全てが透析をしているから当たり前だと思っ

ている方が大変多い様に思われます。道腎協でも入会率アップを目指しご苦労されて居りますが、各地域腎友会も、役員の皆様が日々大変苦労されているのが現状です。何の感心も示さず、透析生活が精一杯という患者さんが大変多くなつて居ります。何もメリットが無いと言う方には、「今現在、

安心して透析をしている事が、腎友会のお陰ですよ！」と、説明させて頂くのですが、入会していただけない状態です。先人の皆様が「金の切れ目は命の切れ目」と、大変悲しく辛い思いをされ、腎友会を立ち上げ国会請願により、国に訴えた結果、無料になりましたが数年前より、所得制限導入、自立支援法、更生医療と、次々と患者さんの自己負担は増えるばかりです。他人事と思わずに、一人ひとりの自覚が大切な事だと思います。平成20年度の透析導入者数が38,000人に近いとお聞きし、

1年間に網走の人口と同じ位の人々が導入されている事には大変驚きました。

旭川の市民シンポジウム（CKD）に参加させて頂き、全道で腎臓病で苦しんでいる方が、27万人と大変多くの患者さんがいらつしやる事を知りました。早期発見の重要性をそして予防が大切である事を訴えて行かなくては、将来大変な事になると思いました。

私達患者が、一人で行動をしても相手にされません。全腎協、道腎協、地域腎友会が一体化し、要望をさせて頂き認められるのですから、一人でも多くの方が各地域腎友会に入会されます様、望んでおります。日々の声掛け、挨拶を通して患者さん同志のふれ合いがとても大切な事だと思います。

又、道東地区のリーダーとして、昨年10月4日 掛札会長と共に、北見地方腎友会の役員会に参加させて頂きました。7施設有りますが役員のなり手がいないとの事で、大変ご苦労されている様子でした。前会長が次々と亡くなられ、

大変不安な思いをされている様です。各病院との交流も無く、「せめて幹事さんだけでも、お願いしたらどうですか？」と、伺うと「どうしたら良いのか分かりません。」と、おっしゃっていました。地元患者さんの交流の大切さを実感致しました。10月25日は、紋別地方腎友会の役員会に参加させて頂く予定でしたが、3名の参加と言う事で延期になりました。今後、地元の患者さんに声掛けをさせて頂き、人数が集まってから、もう一度役員会を開催する事になりました。道東地区は、遠い春雪が降る前に、行動させて頂こうと思つて居りましたので、とても残念に思います。

オホーツク腎友会は、10月に3名の入会が有りました。今後も、日々の声掛け運動に努力させて頂きます。

会員の皆様インフルエンザにご注意しご自愛下さい。



# チャレンジャー人生

## 私はイベントが大好きです



左が大関さん、中央が俳優の山崎努さん

### 札幌映画サークルの

#### 役員になって

私は、依存症かと思うほどイベントをするのが好きです。映画サークルの役員なので、一年に6回の上映会に関わります。映画サークルは今年創立46周年・会員は130名・私の会員暦は30年です。専従はいなくて会員が自主的に運営しています。会議は、上映作品を選ぶことから始まり、フィルム代・会場費・宣伝費など経費を出して入場料を決めて最低

### 大関 裕美子（札幌・透析歴26年）

入場者を設定します。時には監督・俳優をお呼びする事もあります。決定後は、チラシ・前売り券の作成、宣伝する方法、新聞社に記事の掲載のお願いなど、成功する為奮闘の日々を過ごします。

役員に成りたての時は、上映会にプレッシャーを感じていました。立場に重荷を感じていたせいもありますが、アクセントに「どうしてこんな事になるの？」と悩んだりしていました。でも、ある日、先輩の女性が「子どもを産むのと一緒で、こんな苦しい事は：なんて思っているも、時間が経てばもう一度産みたいと思うのと同じよ」と言いました。又、別の女性は全く気にしていない様子、同じ体験をしているのに三人三様です。それなら、私ももっと楽しくなれるかもしれないと思いました。その私が、「イベントが好きです！」と言えるようになった上映会

があります。それは、私が始めて事務局長として関わった映画でした。

「Aさんは「私の好きな映画を

上映して」と言いました」

ある日、Aさん（70歳の女性）は電話で古い洋画の話私にしてくれました。映画を一所懸命に説明してくれるのですが、私はどの映画も観ていません。その時、Aさん

は「観ていない人に話していても空しい。前売り券を50枚売れるから私の好きな映画を上映して！」と言ったのです。私は驚き、Aさんの提案を会議に出して実行する事になりました。

会員の数名に連絡して実行委員会が発足しました。メンバーは10名の老若男女です。Aさんの希望は「1940年代のロマンチックな洋画」です。作品を選んで多数決で絞っていき全員一致で『モロッコ』に決まりました。モロッコが舞台のラブストーリーです。上映会だけでなく会場の雰囲気も良くしようと、主演の「マレーネ・デートリッヒ」と「ゲアリー・クーパー」の写真を拡大してパネルに貼りました。その時代の音楽も流すことになりました。誰かがアイデアを出して皆で実現するという上映会でした。宣伝は、ミ

ニコミ誌等に掲載、TV出演も出来ました。当日も、当日券売り、もぎり、会場係と、担当があります。結果は大成功で終わりました。皆大喜び！関わった人たち皆で感動を共有したという思いでした。

この上映会は10年程前のことですが、その時、関わってくれたBさんの言葉をいつも思い出します。Bさんは、Aさんと同じ70歳でした。打ち上げも終わった後日、Bさんからお電話をいただきました。お話し「今回の上映会に末席ながら関わらせてもらって感謝しているの。この歳になると感動することが少なくなるのよ。前売り券も売れないと思っていたのにお友達が買ってくれたの。友達が「もぎり」をしている私に「貴女、輝いているわよ」と言ってくれたのよ」と感謝の報告をされました。Bさんの「末席ながら」と言った謙虚な言葉に感動し、その時の嬉しさは今も鮮明です。人と何かを作り上げる事は形のない喜びです。今では、自分でも一年に1回ですがイベントもしています。Bさんは数年前に脳梗塞で亡くなったのですが、Bさんの言葉は私の心の中で大切な「上映会の基本」になりました。



# 透析関連の診療報酬改定(平成22年4月から)について

【人工腎臓】の際の透析液等の薬剤費が入院・通院に問わず包括化され、入院透析・通院透析ともに見直され、下げられました。しかし、入院には入院するだけの理由があり、通院とともに包括化され下げられた事は、透析の質の低下が心配されます。

全腎協では、これに反対する運動をしてきましたが、今回の決定は厚生労働省が中医協の「人工腎臓にかかる費用は、入院透析では出来高評価、入院外では包括評価としてきた。しかし、全身状態が比較的安定している患者に対して行う慢性維持透析においては、入院と外来で同等の医療が提供されていると考えられる。そこで、入院で行う慢性維持透析について見直し包括化を行う。また、エリスロポエチンの価格が低下し、同じ効能を有する低価格のダルベポエチンへの置換が進んでいる現状を踏まえ、慢性維持透析の包括点数を見直す。」との答申を受けたものです。透析液の水管理は、合併症予防の観点からとして、厳しい透析液水質基準を満たしている透析液を使用

する事に対する点数を新設しましたが、わずかに患者1人につき1日に10点(1000円)というものです。在宅血液透析指導管理料・在宅透析液供給装置加算が大幅に上がり、透析関連の手術料(シャント設置術、副甲状腺摘出術等)が上がった事は評価に値します。

## 血液透析

		現行	改定後
		入院中の患者以外の患者に対して行った場合	慢性維持透析(通院・入院とも)の場合
人工腎臓(1日)	4時間未満	2,117点	2,075点
	4時間以上 5時間未満	2,267点	2,235点
	5時間以上	2,397点	2,370点
透析液水質確保加算(1日)		-	10点(新)
夜間加算・休日加算(1日)		300点	300点
慢性維持透析患者 外来医学管理料(1月)		2,305点	2,305点

平成22年  
1月17日  
から

# 改正臓器移植法により 親族への優先提供がスタート

脳死及び心停止後の臓器移植に関して、親族への優先提供が可能になりました。「親族」の範囲は「親子と配偶者」のみに限定されます。親族の優先提供については、移植を持つ患者の親族の中には、生前から自分が提供者にならなくてはならないというプレッシャー等から、自殺や自殺関与等を招くのではないかとの懸念があり、これを防ぐため、移植希望登録をしている患者の親族が自殺した場合に親族への優先提供を認めない事とされました。

親族優先提供の意思を表示するには、日本臓器移植ネットワークのホームページから登録するか、意思表示カードや保険証の余白に「親族優先」とのみ記載します。

### ※注意

・「親族にのみ提供する」と、提供先を限定した場合は臓器提供そのものができなくなります。

・移植を受ける親族の患者が日本臓器移植ネットワークに移植希望登録を済ませている事。

改正臓器移植法により平成22年7月17日から実施される4項目は次の図をご覧ください。

全腎協は、私たちが当事者として

改正法の内容を知り、移植医療の必要性や拒否できる権利がある事等の周りの人たちに伝え、臓器移植について正しく理解してもらう事が今あらためて求められているとし、親族の範囲の拡大を含め、更なる移植医療の普及啓発に取り組んでいく方向です。

## 臓器の移植に関する法律、現行法と改正法の比較

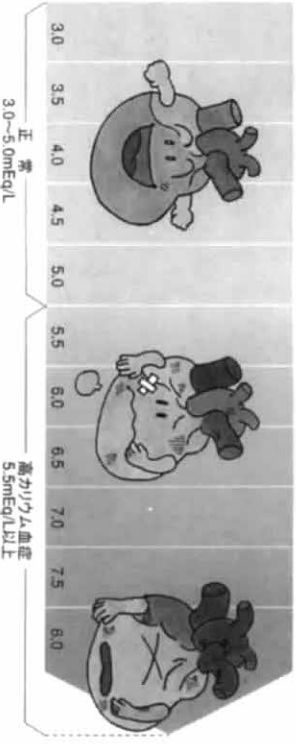
	現行法	改正法	施行日
親族に対する優先提供	○当面見合わせる(ガイドライン)	○臓器の優先提供を認める	平成22年1月17日
脳死判定・臓器摘出の要件	○本人の生前の書面による意思表示があり、家族が拒否しない又は家族がいらないこと	○本人の生前の書面による意思表示があり、家族が拒否しない又は家族がいらないこと(現行法と同じ) 又は ○本人の意思が不明(拒否の意思表示をしていない場合)であり、家族の書面による承諾があること	平成22年7月17日
小児の取扱い	○15歳以上の者の意思表示を有効とする(ガイドライン)	○年齢に関わりなし	
被虐待児への対応	(規定なし)	○虐待を受けて死亡した児童から臓器が提供されることのないよう適切に対応	
普及・啓発活動等	(規定なし)	○運転免許証等への意思表示の記載を可能にする等の施策	

# 。。。カリウム K。。。

## カリウムとは

●細胞、特に心筋の細胞の機能に重要な役割を持っています。

## カリウムの検査数値



## 高カリウム血症

- 自覚症状があまりない。
- 症状として
  - ・不整脈

●高カリウム血症は心停止の危険性があります。

。。。腎不全の患者さんは、カリウムの摂取の際、制限が必要です。。。。カリウムを多く含む食品

- スイカ・メロン
- ミカン
- バナナ
- 生イカ
- イモ類

# 。。。無機リン P。。。

## リンとは

●骨の代謝  
●エネルギーの産生  
●筋肉の働き

に重要な役割を果たしています。

## リンの検査数値



## 低リン血症

- 症状として
- 筋力低下
- 骨軟化症による骨折

●心筋収縮力低下などが現れます。

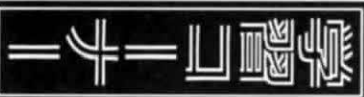
## 高リン血症

- 透析者のリン値許容限界は6.0mg/dLで、これ以上になるとカルシウムが関節などに沈殿する異所性カルシウム沈殿が起こります。
- リンはほとんどの食品に含まれているので、炭酸カルシウム (CaCO<sub>3</sub>) などを使用して腸からの吸収を抑えたいです。
- 透析者のリン摂取量は、1日800mg以下に抑えましょう。

。。。リンが多く含まれる食品。。。

- ワカサギ
- マクロ製身
- 牛・豚・鶏
- 大豆

透析患者の基本、カリウムとリンを  
もう一度確認しましょう!!



## 『第9回腎不全の方と家族のためのわかりやすい腎移植を学ぶ会』に参加して 小野寺 拓（札幌市）

昨年10月18日に札幌で開催された腎移植を学ぶ会に参加しました。

昨年で9回目を迎えた学ぶ会ですが、毎年多くの先生方、医療関係者の方々の有志で開催されています。私は、第6回の学ぶ会に両親と共に参加し、初めて腎移植の詳しい話を聞くことができ、とても参考になりました。その後、市立札幌病院を受診し、母からの腎臓移植を受けることができました。

学ぶ会は二部構成となっており、第一部は道内の病院の先生方から、「専門家に聞くー移植前にぜひ知っておきたいこと」と題して、移植を受けるために必要な知識や準備、体調の管理などの話がありました。具体的には、①腎移植が決まるまでの流れ、②腎移植を受けられる人の条件、③腎移植の手術と成功率、④費用や入院日数、⑤薬の副作用についてです。丁寧な説明に加えて、最新の情報をもとに語られるため、とて

も勉強になります。私自身が生体腎移植を受けた経緯から、個人的には、ドナーとなってくれる人の移植後の生活や、医療費について、薬の副作用などが大変参考になりました。

第二部は「腎移植体験を語るー移植後の生活とは？」となり、移植を受けた3名（献腎1名、生体腎2名）から体験談の発表がありました。私も発表の機会を与えていただき、第6回の会を聴講した話から、腎移植後の生活の変化まで語りました。移植前も移植後もドナーである母の健康が心配であることや、移植後の経過がよいためシャントをとじることができたこと、支えてくれた家族や妻への感謝の気持ちなどを話しました。そして移植後の生活の素晴らしさを伝えるための最大のポイントとして「出発10日前に申し込んで海外旅行に行けたこと！」をあげて写真を交えながら話をしました。会場からは腎不全時代の苦労や、移植後の

生活について質問を受け、多くの方に体験談を聞いてもらうことができるとも嬉しかったです。



この学ぶ会は、「わかりやすい」というテーマのとおり、移植を希望する方や受ける予定の方はもちろん、その他の方にも「腎移植とは？」というのを学べるととてもよい機会だと思えます。今年も10月17日に札幌市医師会館ホールにて開催される予定です。名古屋から先生と生体腎移植ドナーの方をお招きして主にドナー側のお話と、先駆的な生体ドナーの会の取り組みについてお聞

きする予定と伺っています。ぜひ皆さんも参加してみてください。私も参加したいと思えます。最後になりますが、このような貴重な会を開催してくれている腎移植を学ぶ会事務局の皆様、先生、医療関係者の皆様に改めてお礼を述べたいと思います。ありがとうございます。これからもよろしくお願ひいたします。

### ◆青年部から 梅原孝之（部長）

1月17日の日曜日、青年部役員面々は岩見沢腎友会の新年会におじゃましてまいりました。事の始まりはと申しますと、青年部役員で新年会でも出来ないものかと話し合っていた中、せっかくだから何処かの地域の新年会におじゃまして青年部のアピールをしつつ親交を深められないかという話となり、そんな話がさり気なく且つ半ば意図的に岩見沢腎友会の役員さんに伝わり新年会に参加させていただけの事となりました。当日は岩見沢郊外の温泉施設にて、お湯を堪能し、宴会のお食事をこぞとばかりにしつかりがちりといた、だきました。青年部のアピールも、受け持ったピンゴ大会の司会進行にて、色んな意味で出来たのではないかなと思っております。若干不安…

# 各グループからのたより

## 道南 福留 夕起子(室蘭)

「ううつ、つらい...」透析をはじめ、10年がすぎ、あいかわらず透析終了後はフラフラ、無事、血圧が下がらず透析が終わっても体重を減らさず、透析が終わり間にも血圧が下がっていき、この症状は透析をはじめた頃からずっとあり、最初の病院で起立性低血圧だと診断された。透析を受けている限りこの症状はあたりまえのようにずつついてまわるものだと思う。きつとしようがないことなのだ。自分を無理に納得させていた。引越しを機会に近くの病院へ移転したが起立性低血圧の病状はあいかわらず続いていた。その頃の私は、この症状はあたりまえのようになっていたので、移転先のスタッフには特別話さなかった、話したところで改善されるはずがないと思っていたからだ。そのうちに副甲状腺の手術を受けた後、カルシウムの値が不安定になり手足がしびれたり、フラフラして歩けなくなると同時に透析前でも上の血圧が100あるかないかの低血圧となった。透析前でもそんな状態、透析後は皆さん想像つくでしょう(笑)。歩くのもやっとで家でも身体がつらくて寝たきり、病院へ行かない日もつらくてつらくて、だんだん無気力になっていききました。身体が思うように動かないから何もできない、すっかり気分も。

そんな時、スタッフの方に透析終了後に少しでも身体が楽になるように運動をしてみてもいい。いつも帰るのに必死だった私は気づかなかったのです。透析が終わってまわりを見回してみると体操してました。わらをもすがるような気持ちで運動メニューを改めて教えてもらい、私もはじめました。運動ははじめは何も変わらず、正直不安でいっぱいでしたが、とにかく続けてみました。

運動をはじめから現在も未だに透析前の血圧は低いけれども、あの頃のつらさが嘘のように毎日元気になりました。週3回の病院の行き帰りも歩いて通えるようになりました。起立性低血圧の症状も軽くなりました。透析をはじめたころはすがすがしい朝はむかえたことがないという位、身体が楽で軽くなりました。

今日は、その体操を皆さんにも紹介したいと思います。

1 半座位の状態↑ベッドの上で(30度ベッド挙上)

①左右交互に手を開く握る(グーパー)を5回する

②胸の前で両手を合わせて押し合うを5回

③体の横で腕の曲げ伸ばしを5回する

④膝の屈伸を交互に5回行う  
この①④を2クールします

2 端座位の状態↑ベッドの上  
①体の横で腕の曲げ伸ばしを10回する

②つま先(足首)の曲げ伸ばしを10回する  
③足台の上で足踏みも10回する  
この①③を2クールします  
3 立位の状態↑ベッドの横に立ち  
①かかとを上げて、つま先立ちを5回する  
②その場で足踏みも10回する  
①②を2クールします  
皆さんもぜひおためしあれ!!

## 道北 柳瀬 英樹(旭川)

この時期になると行われるのが旭川地方腎友会の文化祭です。会員の文化活動を応援したいということから、おとしから開催されました。

今回もなんと、66点もの作品が出品されました。小さなキャンパ



現に絵と文字で自分の気持ちを感じ、風景や静物を感じ

たまま描いた絵画、セーター、レースやぬいぐるみなど、かわいい編み物、愛犬のベストショットの写真、さらに今回は珍しい展示として、人に手当てをしてあげている姿とか手術や点滴、また腎臓、心臓など、医療をテーマにした切手のコレクションがありました。また、もらったら、思わずうれしくなってしまう、手作りの版画年賀状を集めたものも好評でした。

前日に役員が集まり、展示作業をしたのですが、作品をよりよく見せようとみんなであだこうだと試行錯誤しながらの作業は意外にも楽しいものでした。展示期間中は役員が当番となり、来館者の受付、応対をしました。通院の方や、外来の患者さんのちよつとした時間待ちを利用してみてくれた人が多く、うれしい限りです。また、他の透析施設の会員さん、その患者さんのご家族の方やたくさんの方々足を運んでいただきました。今回も第2回と同様、延べ200名余りの来館者がございました。

それにしても、みなさん素晴らしい作品ばかりです。透析で体調を考えながら、手間のかかる作業をし、感心をいたします。また、作品から元気をうかがい知ることがができます。この文化祭が、多くの皆さんの文化活動に更なる目標と活力が生まれますよう期待いたします。



# 事務局通信

## ご訃報

高田 光一氏(享年50歳・紋別市)  
平成17年より道腎協の幹事として  
活躍されました。

平成21年12月23日逝去されました。  
ご冥福をお祈りいたします。

## ご寄付

ありがとうございます

安齋 典幸 様(札幌)  
いただいたハガキ、大切に使用  
させていただきます。

## 訂正とお詫び

「どうじん」第128号  
11ページの加野さんのお名前が間違  
っていました。訂正しお詫び致し  
ます。

(誤) 鹿野 晴 美さん  
(正) 加野 はるみさん

## お知らせ

### 第68回全腎協ブロック会議

平成22年

4月17日(土)午後3時~8時

4月18日(日)午前9時~12時

場所 KKRホテル札幌

# 表紙の写真

題名 「花地蔵」

(ちよと一休み)

作者 武川 秀男(紋別)

満開の桜の花の下にたたず  
む小さな「お地藏さん」志半ば  
で急逝した妻の教え子の供養  
にと心を込めて制作した絵。  
いつまでも忘れられない。

# 編集後記

テレビでは早くも桜の開花が  
伝えられています。我が日本ハ  
ムも3月4日は、札幌ドームで  
阪神とのオープン戦が始まり、  
球春到来です。「どうじん」の  
表紙も満開の桜です。長く厳し  
かった冬もあとわずか、季節の  
変わり日には体調管理に注意して  
春を迎えましょう。(苫木)

# 事務局活動経過報告

- 11月9日 “げんじんきょう” No236発送
- 10日 新型インフルエンザについてチラシ(全患者)・マスク(会員)発送  
道との意見交換会案内文書を運営会議役員へ送付
- 19日 第2回ブロック会議意見書、第40回全腎協通常総会報告資料を役員・各地域腎友会へ送付  
滝川市役所保健福祉部長・市議会議員と面談(苫木事務局長・川口氏・相川氏同席)  
新型インフルエンザワクチン接種負担軽減要望書を提出
- 20日 第2回ブロック会議(書面会議)報告書を全腎協へ送付
- 24日 『北海道透析患者実態調査報告書』発行
- 30日 「新型インフルエンザワクチンの助成について」文書を各地域腎友会へ送付  
活動状況報告書用紙(10月~12月)を各地域腎友会へ送付
- 12月1日 道庁訪問 道健康安全室健康づくりグループ中平主幹と面談(苫木事務局長)  
CKDシンポジウムの報告と来年度実施時の協力を要請  
「実施計画地保健所会議室提供も含め全面協力」「全保健所・市町村へのパンフレット配布は道が担当する」等の回答を得る
- 2日 声の会報 “げんじんきょう” No236発送
- 9日 北海道腎バンク 移植コーディネーター小野美和子氏と面談  
道との意見交換会の参考意見を聞く
- 10日 道との意見交換会「道の回答書」を運営会議役員へ送付
- 15日 “どうじん” 初冬号発行  
北海道透析療法学会会長 久木田和丘先生と面談(掛札会長・苫木事務局長)  
腎友会活動への協力を要請  
民主党北海道本部 佐野法充幹事長と面談(掛札会長・苫木事務局長)  
国会請願への協力を要請  
道との意見交換会開催(道8名・道腎協12名参加)  
「腎疾患総合対策の早期確立に対する要望」について
- 18日 内閣府(障害者施策担当) アンケート調査票を道腎協役員10名に送付
- 24日 根室支庁と懇談  
根室市立病院透析医確保について要請(掛札会長・根室腎友会石田会長)
- 1月6日 “げんじんきょう” No237発送
- 22日 平成22年度地域腎友会活動助成金についての文書を各地域腎友会へ送付
- 26日 第3回運営会議案内文書を運営会議役員へ送付
- 29日 “全腎協ニュースレター”第10号を各地域腎友会へ送付

(社)全腎協では腎臓病患者のための(無料)電話相談をしています!

☎ 0120-08-8393 FAX:03(5395)2831 E-mail:soudan@zjk.or.jp

◆事前に日時をご予約下さい◆ どなたでも相談できます。

◆生活・福祉(1回の相談は30分)  
担当:医療ソーシャルワーカー  
4月 8日(木)・23日(金)  
5月 13日(木)・28日(金)  
6月 10日(木)・25日(金)

◆栄養・食事(1回の相談は30分)  
担当:管理栄養士  
4月 1日(木)・16日(金)  
5月 6日(木)・21日(金)  
6月 3日(木)・18日(金)

# 皆様の健康生活をサポートします



合成保存料無添加品

配合栄養成分(1本50mlあたり)

1箱(400ml)あたり	コエンザイムQ10	30mg
	リコピン	1.2mg
	ビタミンE	13mg
	ルチン	30mg
	EPA	22mg
	DHA	9mg
	ビタミンB1	2mg
	パントテン酸Ca	2mg

栄養補助食品 1箱:内容量60粒  
ソフトカプセル(1粒400mg)  
1日の目安量:1~2粒

販売価格  
1箱 3,850円(送料・税込)

## エルピス 栄養ドリンク

販売価格  
1箱50本入り 10,500円(送料・税込)  
1箱10本入り 2,490円(送料・税込)

栄養機能食品 内容量:50ml/瓶  
1日の目安量:1本

## コエンザイム粒



エルピスは、皆様に不足しがちな栄養成分をバランスよく配合した栄養ドリンクです。

コエンザイム粒は、エルピスに不足する水に溶けない栄養成分をあつめたカプセルです。

皆様のカラダを健康に保つために併せてご利用ください。

ご購入・お問い合わせは

Elpis エルピス株式会社  
〒533-0033 大阪市東淀川区東中島1丁目18-27

無料電話  
0120-393-578

(受付)平日9:00~18:00、土・日・祝休業

FAX 06-4809-5575 (24時間受付)

Eメール elpis@joy.ocn.ne.jp

ホームページ http://www12.ocn.ne.jp/~elpis/

## 皆さまからのお便り イキイキ元気伝言板

いつも親身な対応ありがとうございます。お蔭様で少しずつ体調が良くなっているようです。病院の帰りの道の買い物に自信が出てきました。家に帰っても横になっていない自分に気が付きます。また、外出すると必ず1,2回は気分が悪くなったのですが、今はありません。嬉しくなります。いつまで経っても気の重い週3回の透析も頑張れます。「エルピス」さん、これからもずっとよろしくお願いします。

群馬県 女性 ?歳 透析歴10年



「エルピス」を知る前は、血圧低下、足のケイレン、透析後の倦怠感、貧血などでいつも苦しめられ体調が悪かったが、ずいぶん楽になった。最初の半年ほどは毎日飲んでしたが、2年たった今は透析の後だけにしている。ただ、体調に波があるので、悪いときは毎日飲んでいるけれども、それと夏は、透析から帰ってよく冷えた「エルピス」を飲むと生き返る気がする。透析で干乾びた身体に栄養が浸み込んでいく感じだね。ホント!

岐阜県 男性 62歳 透析歴20年



透析中に血圧が下がりますと同時に足のフクラハギが硬直する、あの痛みは忘れられない。透析のたびに心配していたが、最近は悩みが薄れた。まったく治まったわけではないが、回数がハッキリ減り、ツリも軽く済むようになった。また、貧血にも効果がでてきたようだ。最近、合成保存料無添加に変わったように、何度も「エルピス」の改良を重ねてくれる会社の姿勢がうれしい。

熊本県 男性 68歳 透析歴8年



エルピスに出会えて本当に良かったとおもっています。ここ数年、不整脈がひどくて、立っていても、座っていても辛くてベッドに入っているしか方法がありませんでした。「エルピス」と「コエンザイム粒」の利用を開始して半年経った今では、不整脈が治まり、ちょっとした外出も心配せずにできるようになりました。透析中の血圧低下や倦怠感も前よりは良くなったようです。

和歌山県 女性 67歳 透析歴16年





# みなさんお元気ですか！



「カルフェロシリーズ」は、  
医師と共同開発で生まれた  
栄養補助ドリンクです。



全国の腎友会の  
皆様の元気と  
やる気を応援します



**カルフェOEX**  
50ml トロピカルフルーツ風味  
リン、カリウムは含まれません  
●カルフェOEX 9,000円



**マルチ20**  
30ml オレンジ風味  
リン0.4mg、カリウム2.4mg  
●マルチ20 9,500円



**スパー30**  
30ml オレンジ風味  
リン、カリウムは含まれません  
●スパー30 10,500円

それぞれおトクな定期コースもございます

平成11年発売以来大好評の実績  
糖類もゼロでおいしく仕上げました。

しカルニチン350mg  
ベジタクトタイプ

しカルニチン350mg、必須アミノ酸、  
水溶性ビタミン、鉄などに、  
コエンザイムQ10、亜鉛などの  
栄養素をさらに加えました。

**ベータ食品株式会社**

〒531-0072 大阪市北区豊崎3丁目1番22号  
TEL.06-6371-7111  
URL <http://www.beta-k.com>

お申し込み先 ヤサイ イチニサン  
**0120-831-123**  
FAX **0120-989-831** 受付時間 平日 9:00~18:00  
土・日・祝 10:00~17:00



健康相談室  
**0120-771-315**  
受付時間 月~土 10:00~17:00

昭和48年1月13日 第3種郵便物認可 H・S・K通巻456号  
平成22年3月10日発行(毎月10日発行)

発行所 北海道身体障害者団体定期刊行物協会  
印刷所 大輝印刷株式会社

(購読料は  
会費に含む)